

10月21日(火)

ジャックと豆の木の世界へ

ほし組のこどもたちがだいすきな、イギリスの昔話『ジャックと豆の木』

こどもたちとの会話の中で、
「もっとほし組のお部屋の中をジャックと豆の木の世界にしたい！」という意見が出てきたので、
みんなで絵を描きながら相談し、イメージを共有し合っています 🏠

こどもたちと考えたイメージ図

おにのすんでる
おしろつくりよう！
ほらみて、
このえほんみたいなの

おしろつくるの、いいね！
なににいろにする？

びんく！！

おれんじ！

えー、おれは
あおがいい

きいろ！

おしろのいろ、
みんなちがうのが
いいっていうから、
じゃあ、また
ぜんぶのいろで
「にじいろ」にしようよ

ふわふわのくもは、
「わた」をつかったら
いいんじゃない？

はっぱをつくって
つるにくっつけよう

おのがないとね！
どうやったら
つくれるかな…

じゃっくのぼうしと
おにのつのと
おんなのひとのふくと
おかあさんのふくと
おばあさんのふくも
ぜんぶつくりよう！

じゃっくのいえは
びんぼうだよな

ほしぐみの
わらをつかって、
「わらのいえ」に
するのはどう？

こどもたちがアイデアを伝え合う中で、「A がいい」「いや、B がいい」と、互いの気持ちが合わない事がよくあります。

それでも、多数決やじゃんけんなどでは決めず、「どうしてそれが良いと思ったの？」と、その子の気持ちをじっくり聞いてみたり
「じゃあこうしてみるのはどう？」と互いの妥協点を探してみるなど、仲間の気持ちを思いやりながら話し合いを進める、優しい姿が多く見られます 🧡

みんなで考えた絵のようなお部屋にするために、 必要な物を自分たちで作ってみよう！

まずは、葉っぱ作り 🍃

絵の具の配合を変えて作った
6種類のみどりで、白い布を染めています

だいすきな仲間とイメージを共有すること、
必要なものを自分たちの手で作りだすことの楽しさを
毎日たっぷり味わっているほし組です

いろんなみどりで
きれい！！

ほく、ここぬるね！

おっナー！
わたしはここぬるね

